

# やしお市議会だより



QRコードから市議会ホームページにアクセスできます!



市の花「くちなし」

## 主な記事

### ●定例会レポート

令和5年度当初予算の概要、討論、令和5年第1回臨時会・第1回定例会議案処理結果一覧表……2～3

### ●一般質問から

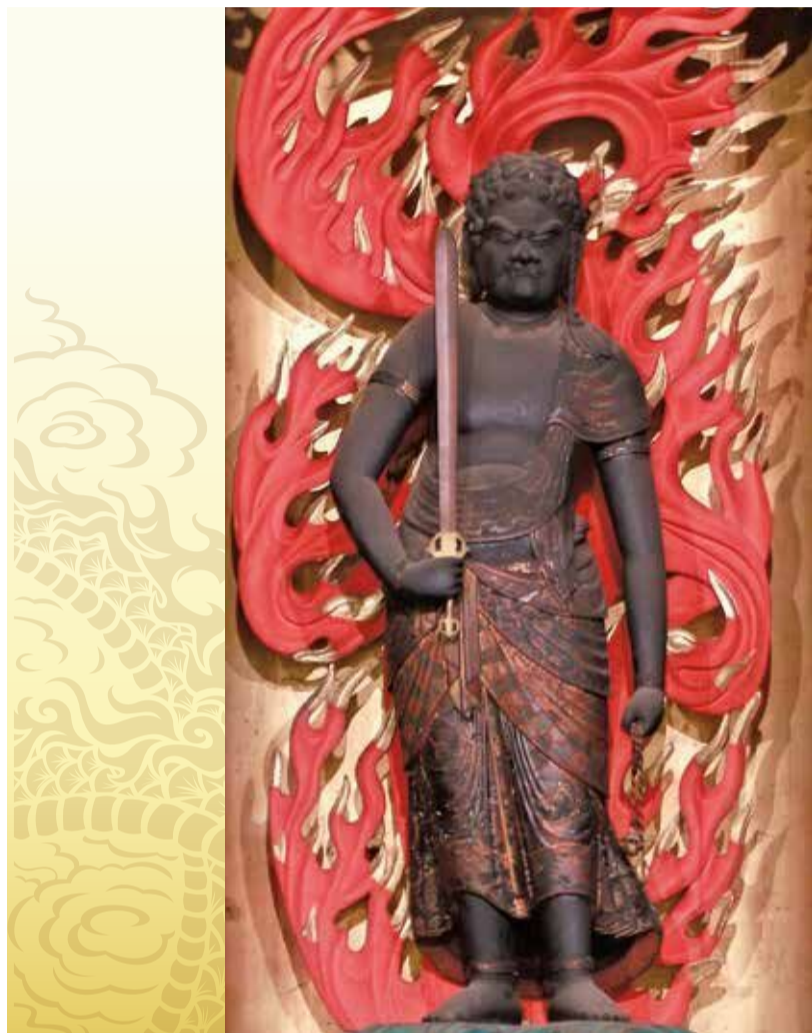
「(仮称)「心のサポーター」養成制度の整備について」、「住みやすさナンバー1のまち・やしおの異次元の少子化対策について」、「学校給食について」などの一般質問、意見書、議案ほか……4～7

### ●委員会のうごき

委員会のうごき、編集後記……8

令和5年 5月 MAY.2023 NO.112

## 令和5年第1回臨時会・第1回定例会報告号



### 八潮市内指定文化財シリーズ②④

もく ぞう ふ どうみょうおう りゅうぞう

## 木造不動明王立像(清勝院)

### 八潮市指定有形文化財(彫刻)

清勝院の本尊である不動明王像で、彫刻した部分材を組みあわせてつくる寄木造の立像です。線状の金箔で文様が施された藤原様式の伝統を遺す鎌倉時代初期頃の作と思われます。

※一般公開はしていません

(問い合わせ先 資料館 ☎997-6666)

# 令和5年度八潮市一般会計予算 394億6,710万7千円(対前年比4.5%増)を修正可決

## 市民のうごき

令和5年(2023年)4月1日現在  
前月比

人口	92,527人 (+201)
男	48,044人 (+104)
女	44,483人 (+97)
世帯	45,447世帯 (+297)

## やしお市議会だよりメール配信のお知らせ



空メール画面になるので、何か一文字入れて送信してください。

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」を配信しています。

やしお840メールは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。

市のホームページまたは左記のコードよりアクセスしてご登録ください。

令和5年第1回臨時会(2月10日)および令和5年第1回定例会(2月28日～3月20日)を開催しました。

臨時会では、「令和4年度八潮市一般会計補正予算(第9号)」を原案のとおり可決しました。

定例会では、「令和5年度八潮市一般会計予算」を修正の上、可決しました。その他の予算関係19議案および「八潮市国民健康保険条例の一部を改正する条例について」など18議案、あわせて37議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書」など4議案を原案のとおり可決しました。

# 令和5年度当初予算の概要

## 修正動議可決により修正された予算

### 1 歳入 (単位:千円)

款	項	金額	修正内容
18 繰入金	1 基金繰入金	3,044,310	・財政調整基金繰入金 (△893)
		3,045,203	
21 市債	1 市債	4,925,600	・鶴ヶ曽根体育館増築事業 (△12,000)
		4,937,600	
歳入合計		39,467,107	
		39,480,000	

### 2 歳出

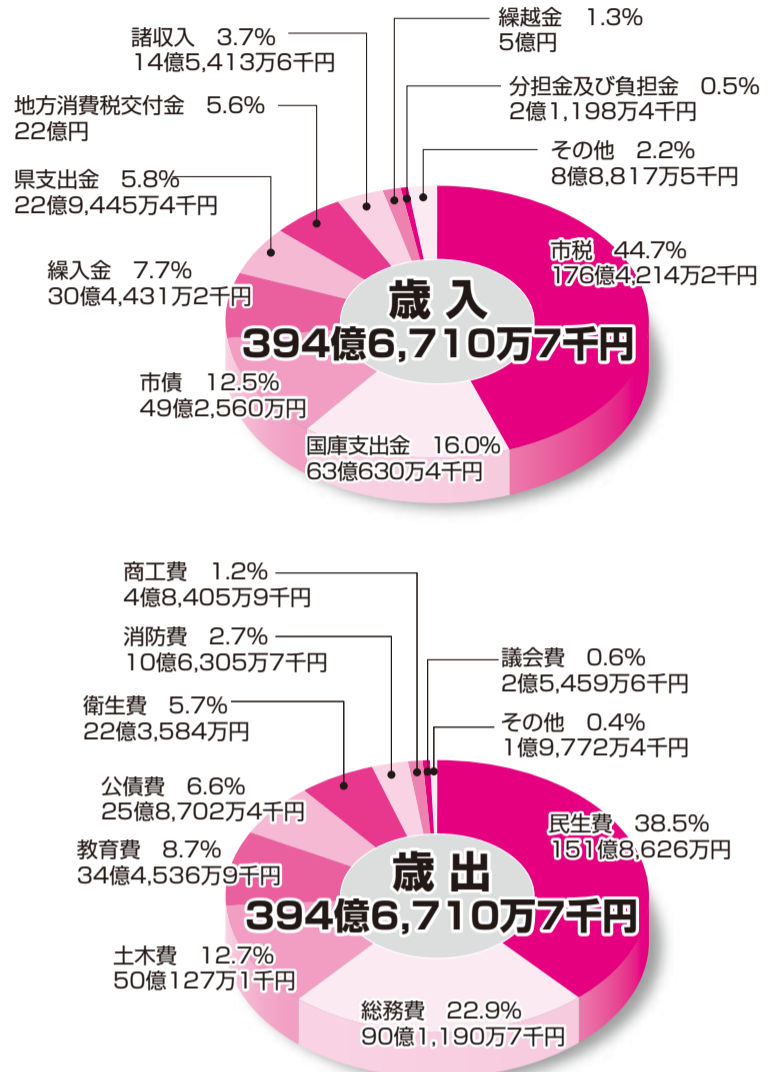
款	項	金額	修正内容
2 総務費	1 総務管理費	8,212,523	・鶴ヶ曽根体育館増築基本設計・実施設計業務委託料 (△9,043) ・スポーツフェスティバル事業補助金 (△3,850)
		8,225,416	
歳出合計		39,467,107	
		39,480,000	

鶴ヶ曽根体育館増築基本設計・実施設計業務委託料2740万を1835万7千円に減額。最初に申し上げますが、文化スポーツセンター利用停止に伴い、スピード感を持ち代替施設を整備することには異論がありません。しかし、現時点で、利用者が求めている代替施設としての機能が十分なのか、コンセンサスが十分と感じます。基本設計と併せて比較検討調査を実施、その後、調査結果をもとに利用団体等と丁寧に対話

**修正動議**  
(みらい会議840、自民クラブ、声は力・維新・立憲・ファイトの会、市民と市政をつなぐ会)※1

### 令和5年度一般会計予算

## 令和5年度一般会計予算内訳



をすることにより、「最小の経費で最大の効果」が生じ、完成後は多くの方が利用され、親しまれる施設になると考えます。次に、スポーツフェスティバル事業補助金について530万を145万円に減額。長年開催された市民体育祭に代わる新しいスポーツイベントを企画することには異論はありません。特に、今回、予定している内容は、市民体育祭のコンセプトとは大きく変化し、個人で参加しても気軽にスポーツを体験出来ることは有意義な試みだと感じます。であるならば、実行委員会を立ち上げて、企画内容等を検討、出来ない企画はイベント会社に依頼、当日は、共に汗を流すことが、「大きな成功体験」につながるのではないかと考えます。

### 反対討論(日本共産党)

修正案に賛成、残余に反対の立場から討論をします。令和5年度は、庁舎建設工事が終了します。私たちは、計画時から意見を言ってきましたが、大過なく竣工されるよう願っています。

### 賛成討論(自民クラブ)

令和5年度八潮市一般会計予算に賛成の立場で討論します。令和5年度一般会計予算の歳入・歳出予算の総額は、当初予算としては過去最大となる394億8千万円となり、令和4年度と比較して、17億円の増となっております。

歳入の市税では、前年度比6億5490万1千円の増額となっており、自主財源の確保に向けて努力する姿勢がうかがえます。歳出の総務費では、新庁舎に係る工事費等が予算措置されており、新庁舎の強固な防災対策の拠点としての役割を大いに期待します。また、鶴ヶ曽根体育館の増築に係る基本設計・実施設計の予算が計上されており、

休止している文化スポーツセンターの代替機能を早急に確保しようとする姿勢がうかがえますが、この件に関しては、利用者団体等と丁寧に合意形成を図るよう、併せて要望します。教育費では、大瀬小学校の校舎増築や小中学校体育館への空調設備設置に係る予算が計上されており、教育環境の向上に取り組む姿勢が評価できます。以上のとおり、本予算は、共生・協働、安全・安心の基本理念のもと、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を目指して、各分野の施策に積極的に取り組む姿勢がうかがえ、高く評価できるものであり、ここに賛成の意を表し、討論いたします。

右記のほか、公明党(修正案に反対、原案に賛成)、声は力・維新・立憲・ファイトの会(修正案に賛成、修正部分を除く原案に賛成)からも討論がありました。まず、修正案に対する採決を行い、賛成13人、反対6人で可決されました。次に、可決された修正部分を除く原案に対する採決を行い、賛成16人、反対3人で可決されました。

### 用語 修正動議とは(※1)

議員は必要に応じて議案を修正することができます。議案の修正を行う場合、修正案を添えて、「修正動議」を提出することになります。



## 議案の処理結果

### 令和5年第1回臨時会

#### ●市長提出議案処理結果一覧表

※○は賛成、×は反対、欠は欠席、○などの後の数字は人数。

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第1号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第9号)	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○1 欠1

### 令和5年第1回定例会

#### ●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第2号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第10号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○3 ×1	○	×1 欠1
議案第3号	令和4年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第4号	令和4年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第5号	令和4年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第6号	令和4年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第7号	令和4年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第8号	令和4年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第9号	令和4年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第10号	令和5年度八潮市一般会計予算(注:1)	総文・建水・福環	修正可決	○	○	○	○	×	○1 欠1
議案第11号	令和5年度八潮市国民健康保険特別会計予算	福環	原案可決	○	○	○	○	×	○1 欠1
議案第12号	令和5年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第13号	令和5年度鶴ヶ首根・二丁目土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第14号	令和5年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第15号	令和5年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第16号	令和5年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第17号	令和5年度八潮市介護保険特別会計予算	福環	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第18号	令和5年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	○1 欠1
議案第19号	令和5年度八潮市上水道事業会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第20号	令和5年度八潮市公共下水道事業会計予算	建水	原案可決	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第21号	八潮市勤労者福祉・スポーツセンター設置及び管理条例について	福環	〃	○	○	○	○3 ×1	×	○1 欠1
議案第22号	八潮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第23号	八潮市長等給料特例条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第24号	八潮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第25号	八潮市文化財保護条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第26号	八潮市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第27号	八潮市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第28号	八潮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第29号	八潮市学童保育の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第30号	八潮市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第31号	草加都市計画事業西袋上馬場土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第32号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第33号	建設工事委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第34号	工事請負契約の変更契約の締結について	総文	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第35号	工事請負契約の変更契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第36号	八潮市教育委員会委員の任命について	付託省略	原案同意	○	○	○	○3 ×1	○	×1 欠1
議案第37号	八潮市固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議案第38号	令和4年度八潮市一般会計補正予算(第11号)	〃	原案可決	○	○	○	○2 ×2	○	×1 欠1
議案第39号	八潮市副市長の選任について	〃	原案同意	○	○	○	○	○	○1 欠1

#### ●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議第1号議案	八潮市議会委員会条例の一部を改正する条例について	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○1 欠1
議第2号議案	認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議第3号議案	保育士の配置基準の見直し及び処遇改善を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○1 欠1
議第4号議案	「原発回帰」方針を撤回し、再生可能エネルギーの本格的な推進を求める意見書	〃	〃	×	○	×	○	○	○1 欠1

注:1 議案第10号については、議員から修正動議が提出されて、賛成13人(自民1、みらい4、声は4、共産3、市民1)、反対6人(自民2、公明4)で可決された後に、修正部分を除く原案に対する採決結果です。  
 ※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会  
 ※自民クラブは、4月1日付で平成クラブから会派の名称を変更しました。

# 一般質問から

令和5年第1回定例会の一般質問は、3月14日・16日・17日の3日間にわたり、16人の議員が47項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問と、それに対する市の見解を紹介いたします。

なお、詳しくは5月下旬に更新予定の八潮市議会ホームページをご覧ください。

※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。



## (仮称)「心のサポーター」養成制度の整備について

**Q** 2019年に内閣府が発した「生活状況に関する調査」によれば、40〜64歳の引きこもり中高年者は60万人以上いると推計している。こうした様々なメンタルヘルスの不調を抱えている人を支える(仮称)「心のサポーター」を養成するため、講習会などを積極的に企画・開催し、適切な支援が届けられるよう整備すべきと考えるが、本市のご見解を伺う。

**20番 岡部 一正**

**A** 国では誰もが安心して暮らすことができよう「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築

に向けた施策を進めています。それには、住民の理解や支えも重要であることから、住民に対する普及啓発を効果的な方法で実施することが求められており、「心のサポーター」を養成するための事業を実施することとしています。

本市でも、メンタルヘルスに関する正しい知識を広めることが重要であると考えていることから、先進自治体の事例も参考にしながら「心のサポーター」養成の実施について調査研究していきます。

## 宮代橋のスロープについて

**Q** 宮代橋は、市民の皆様の生活において、必要不可欠な橋となっています。以下2点について、伺います。①北側の階段のスロープが、片側にしか設置されていません。未設置側にスロープを設置することについて。②南側の階段のスロープ幅が、15cmと30cmとなっており、15cmのスロープ幅を広げることについて。

**5番 二木 和枝**

**A** 宮代橋は、当時の道路状況などの様々な制約の中で、河川管理者から河川法の占用許可を受け、架けられたものと認識しています。綾瀬川は河川改

修が予定されていて、橋台の位置や橋桁の高さなど、河川改修計画に合わせた宮代橋の改修は難しいと判断しています。「斜路付き階段」については、北側・南側とも有効幅員1メートルという限られた幅員の中で、斜路と階段を設置していることから、それぞれの幅が狭くなっているものです。様々な制約の中でどのような対応ができるか、検討したいと考えています。

## エイトアリーナの増築について

**Q** 文化スポーツセンターが利用停止になり11カ月が経過しました。施設利用者の活動場所を早期に確保していく必要があります。市では利用機会を補完するため、ゆまにての改修、学校施設の開放などの取組を進めています。エイトアリーナへの増築でさらなる代替機能を拡充することについて伺います。

**15番 篠原 亮太**

**A** 文化スポーツセンターを利用されていた個人、団体の活動場所となる代替施設を早期に用意することを念頭に審議を重ね、用地取得の手続きや費

用がかからない市有地の中で、既存施設との相互連携が図れるという観点から、エイトアリーナを増築するという方向性に至ったところです。市民、利用者団体向けの説明会において様々なご意見をいただき、多く寄せられた意見を踏まえ、比較検討業務を行っていきたくと考えています。なお、区画整理事業の調整池整備に影響が出ますが、地権者の皆様から治水対策や早期の換地処分が求められていますので、速やかな事業推進に努めていきます。

## 子育てを全力で応援する保育サービスの充実について

**Q** ①市内保育園への「おむつサブスク」導入推進について

**7番 荒川 貴洋**

保護者、保育士さん共に、おむつ管理が不要になり、負担が軽減されます。実証実験から導入してはどうでしょうか。

②保育事故・不適切保育の未然防止対策について

**A** ①「おむつサブスク」導入に対する保育施設の意向やメリット、デメリット等、導入自治体の状況を調査研究していきます。

②市では、民間保育施設からの相談に応じて適宜助言等を行うことや、指導監査等において保育内容を確認するなどして、保育事故・不適切保育の未然防止に努めています。今後も、民間保育施設と連携・協力し、児童が安全で安心して生活できる保育の提供に努めていきます。

濱市での不適切保育、行政指導が行われたのは、同僚保育士が最初に園へ報告してからの、なんと1年4カ月後です。本市の各保育施設に対する確認、対応の体制について伺います。

## 『スロージョッピング』について

**Q** 社会的処方として、脳神経科医 紺野敏昭氏が発想した「スロージョッピング」。認知症患者が、長年役割としてきた「買物」を奪われることによる喪失感に重きを置き、地域に働きかけ、令和元年7月より岩手県滝沢市「マイヤ滝沢店」で実現し、拡がりをみせている。認知症患者のみならず、キャッシュレス化、レジのスマート化が急速に進み、戸惑う高齢者や助けが必要な方は増えている。埼玉県での嚆矢となり得る、全ての人に寛容な買い物環境の整備について、本市のお考えを伺う。

**18番 福野 未知留**

**A** 地域包括支援センターや生活支援コーディネーターに対し周知を図り、また、地域包括支援センターに配置した認知症地域支援推進員と協議していきたい。

市内商業施設等には、従業員の方向に認知症サポーター養成講座を受講していただけるよう、提案していく。

認知症について正しく理解し、応援者である「認知症サポーター」が多く必要である。5名以上から出前講座が開催可能である。